

# シルバーつちうら

会員数

男 318人

女 102人

合計 420人

平成30年3月31日現在

第68号

2018年（平成30年4月20日発行）

編集・発行 / 土浦市シルバー人材センター広報委員会

〒300-0052 茨城県土浦市東真鍋町2番5号 TEL 029(824)8281 / FAX 029(823)3007

ホームページ / <http://www.tsuchiura-sjc.jp/>



平成三十年度を迎えて



理事長 牧島 国法

平成三十年度は、『いかに会員数の増加を図るか』『公共のみならず、民間の需要を伸ばす』『新たな事業の展開』を推進します。

昨年実施した「会員募集・お仕事ご依頼パンフレットの全戸配布」「各地区公民館での入会説明会」などを今年度も実施いたします。

「各種経済団体へのコンタクト」「各工業団地への営業活動」を推し進めます。

「一般的な家事援助サービス事業」「空き家管理事業」進出への体制づくりを図ります。

センターの存在をPRする一環として「ボランティア活動」の活動拡大を図ります。

会員おひとりおひとりの就業されている姿が「お客様」「市民の皆さん」にセンターをアピールする強力な営業活動となります。

『会員』『理事会』『事務局』が一丸となって、土浦市シルバー人材センターを盛り立ててゆこうではありませんか。

平成三十年度の抱負

事務局長 林 正一

シルバー人材センターは、会員が長年培ってきた豊富な知識・経験や技術を生かしながら、就業を通じて社会参画し活力ある地域社会づくりに寄与する存在であり、その果たす役割は一層重要性を増しております。

また、60歳を過ぎても新たな仕事にチャレンジ出来、何歳まで働くことが良いのか、何歳まで働けるのか、それぞれの会員の考え方、捉え方しだいです。少なくともシルバー人材センターで働くことは、お客様から依頼された仕事をして喜ばれ、その対価の配分金をいただくことを意味しています。同じ働くなら、基本理念である『自主・自立・共働・共助』の精神で気持ちよく働きたいものです。

シルバー人材センターを取り巻く環境はますます厳しいものがあり、役員をはじめ会員の皆様方のご支援・ご協力を賜りながら平成三十年度は、「会員の拡大」「就業先の確保」を目指します。

各委員会活動方針

当センターは、昭和五十七年に一般社団法人として設立、平成二十四年四月には公益社団法人として認可され、理事会と事務局によって運営されています。

また、理事会の中に以下の委員会が組織されており、今年度の各委員会の活動計画を報告いたします。

◎経営戦略委員会

委員長 牧島 国法

短期・中期・長期でのセンター運営全般における方向性並びに具体的戦略を主に九名の委員で活動しています。

新規事業として「家事援助サービス事業」「空き家管理事業」等の推進を図ります。

◎就業開拓委員会

委員長 市村 勇治

就業開拓を目指し企業訪問などを主に四名の委員で活動しています。

平成二十九年度は、少しでも前進したい思いで、就業先の開拓に理事長・事務局長を中心に土浦市

商工会議所、南ロータリークラブ、中央ロータリークラブ、環ライオンズクラブ、新治地区企業団体へ就業開拓のお願いと土浦市シルバー人材センターの説明会に伺いました。

平成三十年度は北部工業団地を中心に企業ニーズの把握に努めながら新たな就業先の開拓につなげてまいります。

◎会員対策委員会

委員長 牧島 国法

会員の拡大や会員の接遇意識向上ほかの諸施策の履行を主に九名の委員で活動しています。また、入会説明会・入会希望者研修会を開催しています。

今年度は「会員募集（お仕事お願ひも含む）チラシの全戸配布」や「各地区公民館などでの個別入会説明会」の開催を致します。

入会希望者への研修のあり方ほか内容の充実を図ります。

就業への心構えや会員間の融和を目指す「接遇意識」の向上充実を図ります。

◎安全就業対策委員会

委員長 石川 昌史

就業会員の皆様が安全に就業されることを主に七名の委員で活動しています。

平成三十年度は基本方針「安全は全てに優先する」を基に「安全就業の徹底」「交通安全の徹底」「事故時のスピーディな連絡の徹底」を図ります。

一 安全就業の徹底

安全就業には各会員の意識向上が大切です。特に事故の多い除草（刈払い）、植木班を中心に年三回以上のパトロールを実施します。（七月・九月・十一月）

二 交通安全の徹底

交通安全には土浦警察署交通安全課にお越し頂き講習会を年二回実施します。（九月・二月）

三 事故時のスピーディな連絡の徹底

緊急時、特に日・祝日、夜間等の連絡について、職群（植木班、草刈り班）ごとに昨年設置した緊急連絡網を活用します。

◎広報委員会

委員長 前田 浩

情報提供の機会を増やすべく、年三回以上の発行を目指します。



会員紹介

今回は公民館で働く仲間です

都和公民館



矢口さん

上大津公民館



浜田さん

新治地区公民館



田村さん

◆市内8カ所の公民館で、地域の皆様が気持ちよく利用して頂けるよう清掃作業を実施しています。

一中地区公民館



山崎さん

三中地区公民館



中山さん

二中地区公民館



市村さん

六中地区公民館



山中さん

四中地区公民館



川越さん

## 新入会員の紹介

(一月十一日～三月二十日)

### 都和中地区

身内 輝雄

### 新治中地区

矢口久美子

### 四中地区

塚本 正也

長谷川恵子

### 六中地区

石津 伸廣

## ボランティア活動計画

ボランティア活動も三年目に入りました。皆様のご協力のお陰でシルバー人材センターとしてのPRもできたと思います。今までは土浦駅周辺のみで清掃でしたが、地区の会員の皆様が参加し易いように荒川沖駅周辺での清掃も実施に向け計画・推進中です。

また、赤い羽根共同募金における街頭募金への参加、交通安全キャンペーン活動への参加など、清掃活動以外も実施しておりますので多くの会員の方々の参加をお願いします。

なお、昨年度は参加者による反省会、懇親会を二回行い、色々な

意見要望ができました。また、カラオケでは大いに盛り上がり、大変有意義な反省会となりました。

今年度も計画しておりますので、会員同士の交流を図る上でも積極的な参加をお願いします。

## 互助会だより

互助会から参加者募集のお知らせです。本年も年一回の「日帰り旅行」・「忘年会」や年二回の「ゴルフコンペ」・「カラオケ大会」、毎月第三月曜日には、「ボーリング大会」などを各同好会で計画・実施してまいります。

また、今年度は「写真同好会」の立ち上げ等、文化的な活動の展開も計画しておりますので、より多くの会員の皆様方の参加をお待ちしております。



ゴルフ同好会 (玉造GCにて)

## 事務局より

◎平成三十年度定時総会が六月十八日(月)に(昨年度と同様)四中地区公民館で九時三〇分から開催予定です。ご都合が確保できる方々は参加を頂きたくよろしくお願いたします。

## ◎厚生労働省ガイドライン傷害保険、損害保険の加入について

シルバー人材センターは、会員が就業中に傷害等を被った場合に補償を行う団体傷害保険と、会員が業務の遂行中に他人の身体や財物に損害を与えた場合などに補償を行う賠償保険に加入する必要があります。

どちらの保険ともシルバー人材センターが会員を被保険者として民間保険会社と契約しております。

## 表紙の写真

桜満開の土浦市亀城公園で働く会員の方々です。

## あとがき

### ★ぼけない五か条★

- 一、仲間がいて気持ち若いな
- 二、人の世話をよくし感謝のできる人
- 三、ものをよく読みよく書く人
- 四、よく笑い感動を忘れない人
- 五、趣味の楽しみを持ち旅の好き人

広報委員一同、ぼけない五か条を実践し「ぼけ老人」にならないよう頑張りますので、今後も皆様のご協力よろしくお願いたします。

委員長 前田 浩  
 委員 高橋和興 竹廣紀文  
 中村久生 古屋義幸  
 大井恵美子 林 勝之  
 池 和親

